

# アレルギー対策を推進

横浜市会議員 竹内やすひろ

アレルギー疾患は、花 014年(成立)の制定を粉症だけでなく、喘息や主導しました。この法にアレルギー性皮膚炎、食基つき厚生労働省は「アレルギー疾患対策の推進」とともに「神奈川県アレルギー疾患医療拠点病院」に選定。かかりつけ医の

現在国民の約2人に1人が何らかの疾患にかかっていると言われます。公明党は国民病と言え、その病院とかがりつけ医が連携する体制を整備して取り組み、国のアレルギー疾患対策基本法(2)だ。



横浜市議員

竹内 やすひろ

- 公明党神奈川県本部幹事長代理
- 市会運営委員会副委員長
- 水道・交通委員会
- 防災士

事務所 神奈川区大口通127-16 コスガビル1F  
☎045-716-6822

アレルギーセンターの視察も



かかりつけ医が診療する体制が整いました。また、拠点病院は人材育成、研究、学校等への助言、さらに国が定める中心拠点病院と連携。まさに、アレルギー疾患の診療ネットワークの中心的な役割を担うことになります。

公明党横浜市会議員団は、03年、旧港湾病院からみなと赤十字病院へ経営形態を変更するにあたってアレルギーセンターの設置を提案。その後5年に開院し、14年が経過しました。今回の拠点病院への選定は、アレルギーセンター設置の志をさらに大きく具体化するものと期待されます。